



いざく



花いっぱい
汗いっぱい
笑顔いっぱい

<http://www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~izaku/blogn261/blognplus/>

伊作小ブログでは、学校の様子がさらにたくさんご覧いただけます

児童数 248名 電話 099-296-2021

一人一人、がんばった一学期

校長 田下秀樹

七月二十日（水）は一学期の終業式です。そして、子どもたちは、二十一日から八月いっぱいまで四十二日間の長い夏休みに入ります。一学期間、大きな事故や病気もなく、二百四十八名全員がそろって元気に夏休みを迎えることができたのも、保護者の方々のはじめ地域の皆さまに、惜しみないご理解とご協力をいただいた賜と感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、子どもたちは、四十二日間をどのように過ごしたのでしょうか。おじいさんやおばあさんと一緒にいたり、または、子どもたちだけで過ごす機会が多いのではないかと思います。ぜひ、次のことができるよう、休みの前に親子で話し合ってみてほしいと思います。

- ① 自分でできる家事（皿洗い、洗濯干しやたたみ、掃除機かけ等）を決めて、続けて実行すること
- ② 朝十時まで、勉強をすること。（読書も含む）
- ③ 生活表をつくり、規則正しい生活を心がけると（ラジオ体操にいく、夜十時には寝る、手伝いや勉強の時間をきめる・・・）
- ④ 地域行事、子ども会行事等には、進んで参加すること。
- ⑤ あいさつを交わすこと。（おはよう、いただきます、おやすみ・・・）

また、絶対してはいけないことも約束しましょう。例えば、火の取扱い、勝手に遠くに出かけること、危ない遊び等です。

夏休みの過ごし方で、二学期のスタートが違ってきます。気持ちよく元気に二学期が過ごせるように、ご家庭での見守りをよろしく願います。

日焼けしてたくましくなった子どもたちと出校日に会えるのを楽しみにしています。

夏休み くれぐれも交通事故・川や海の事故には気をつけて！

楽しく安全に！水泳学習！！

6月15日（水）に6年生がプール開きを行い、今年も、楽しく水泳学習に取り組みました。

どの学年も水泳学習のきまりをしっかり守り、泳力の向上に取り組みました。

夏休みも水に親しむ機会がふえると思いますが、安全に楽しく、取り組んでほしいと思います。



P T A 資源回収

7月3日（日）、吹上中央公民館駐車場に、多くの新聞紙や空き瓶、ペットボトルなどが集められました。

皆様のご協力により無事終了することができました。誠にありがとうございました。



南薩養護学校との交流

6月28日（火）に5年生が、養護学校を訪問し、読み聞かせや手遊び歌、風船バレーなどの交流活動を行いました。また、お別れにソーラン節を披露し、次第に打ち解けながら、温かい心の交流の時間をもつことができました。



かめさん祭り

～ウミガメや吹上浜の自然を保護しよう～

このお祭りは、昭和63年から続く伝統行事です。今年も、7月1日（金）に実施されました。

体育館では、国際交流員の権（クワン）さんやシュクリさんの紹介の後、ウミガメ学習の中心となる4年生が調べた内容をウミガメクイズとして全校児童に出題、ウミガメについて理解を深めました。また、ウミガメパトロール隊員でもあるPTA会長の福田晋拓さんから保護の様子をお聞きしました。

その後、自作の大きなうちわやプラカードを持って、街頭パレード。沿道で、多くの保護者、地域の皆様のご声援をいただく中、子どもたちは、元気よくウミガメ保護を訴えながら、環境保全の意識を高めていきました。

これをきっかけに、この後、吹上浜の観察をしたり、ウミガメのふ化・放流活動に取り組んでいきます。今後も地域ぐるみで一層の自然保護が進められればと考えています。



家庭教育学級「親子で読み聞かせ」

7月1日（金）に読み聞かせボランティアグループの「ほけつとファンタジー」の皆さんに読み聞かせと親子でのゲームを教えてくださいました。日置市で進めている「おひさま運動」にもあるように、読書による心豊かな子どもたちが育つことを願っています。

今後は親子での「ふれあい体操」も予定しています。

